

作業報告

日 時 2015年1月5日(月) 07:30~11:00

場 所 トーチャンカレー駅構内、上り線 15k400m 付近

作業内容

作業員 8名

・ 機材点検・調整

トーチャンカレー駅構内

・ タイタンパー取扱い指導

上り線 15k400m 付近

本日より新研修生を受け入れ研修を開始する予定であったが、昨日1月4日(日)が独立記念日のお祭りが有り、研修生が到着しなかったため、A班8名で使用している機材の点検と調整を行った。特にタイタンパーのブレードが破損していたので交換をした。

我々の使用ではなく、他の作業ワーカーの使用によるものであった。

MRに渡したタイタンパーだが、ブレードが摩耗してからも使っていて、使い方も悪い。上り線 14k400m 付近でつき固め作業をしているので、タイタンパーの指導を行った。

彼らはいわゆる作業ワーカーで我々の研修を受けていない。中には研修終了生から指導を受けた者もいたが、取り扱い方が雑で、その責任者も、機材の取扱いには不慣れであった。そこで取扱い指導を行ったが、作業ワーカーに研修が必要で、巡回しながらの研修の必要性を感じた。

最高気温 35℃ 最低気温 22℃ 湿度 45% 晴れまばらな雲



タイタンパーのブレード交換



破損したブレードと本体部の亀裂



作業ワーカーによるつき固め



彼らが使っている水準器

作業報告

日 時 2015年1月6日(火) 07:30~11:00

場 所 上り線 11k460~495m、下り線 11k485m~495m (54A号分岐器)

作業内容

ヤンゴン地区作業員 8名

- ・ 機材点検・調整 トーチャンカレー駅構内
- ・ むら直し 上り線 11k460m~495m、
下り線 11k485m~495m

昨日に続き、機材の点検・調整を行った。昨日発見したタイタンパーの亀裂は、鍛冶屋で修理されてきた。タイタンパー本体はアルミ製であるが、きれいにろう付けされていた。

タイタンパー調整後の初仕事で、上り線 11k460m 踏切でレール交換後のむら直し、下り線 54A号分岐器でむら直しを行った。

明日から第4管区6名、第9管区7名、第11管区7名、合計20名の新研修生の研修を開始する。

最高気温 35℃ 最低気温 22℃ 湿度 45% 晴れ



タイタンパーと発電機の点検調整



本体部の亀裂修理



踏切脇のむら直し



54号分岐器のむら直し

作業報告

日 時 2015年1月6日(火) 07:30~11:00

場 所 上り線 11k490~550m (54B号分岐器)

作業内容

A班6名、C班7名(第9管区責任者1名+作業員6名)

・ 総つき固め 上り線 11k490m~550m、

C班(第9管区 HENZADA)7名が、昨夜到着したので、C班だけで研修を開始した。安全靴、ヘルメット、安全チョッキ、靴下、軍手を支給して、安全作業について説明した。

日常彼らが使用している機材は、ビータとバールだけという事で、タイタンパーの取扱いを説明してから、上り線 11k490~550m で実際に使って作業をした。A班がインストラクターで、作業を開始したが、汗だくになりながら作業をしていた。終了後検測結果で、やり直しをさせながら、研修を行った。

明日はB班(第4管区 KALAW)6名、D班(第11管区 BAGAN)7名が研修に加わる。

最高気温 35℃ 最低気温 21℃ 湿度 59% 晴れ



レベル計測でレール扛上



タイタンパーでつき固めとバラスト補充



タンパーで道床固め



作業後検測

作業報告

日 時 2015年1月8日(木) 07:30~11:00
場 所 上り線 11k555m~610m (55A号分岐器)
ダゴン亘線 11k580m~605m

作業内容

A班7名、B班7名、C班7名

- ・ 総つき固め 上り線 11k555m~610m、ダゴン亘線 11k580m~605m
- ・ 分岐マクラギ交換 3本

B班(第4管区 KALAW)7名が、昨夜到着、D班(第11管区 BAGAN)7名が今朝到着したので、A班、B班、C班で改修を開始した。

安全装具、研修テキストを渡したが、今回の研修生は足の小さい方が多く、(24cm、25cm)安全靴が大きすぎて、3名サンダルでの軽作業を許した。D班は今朝の到着なので、研修は明日からとした。

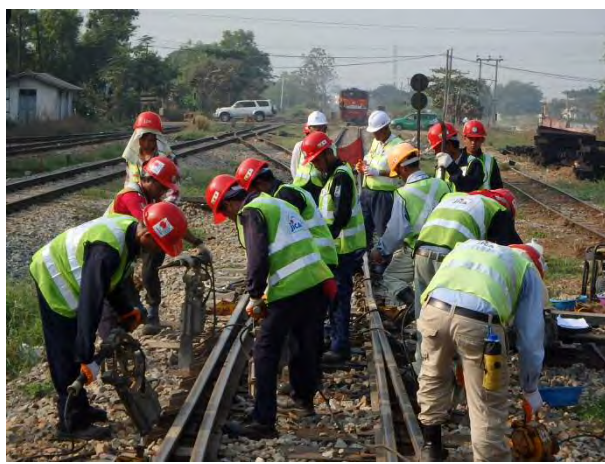
昨日初めてタイタンパーで作業をしたので、肩・腕が痛いと訴えていたが、早めの交代をする等慣れてもらうしかない。また、つい力を入れすぎて、タイタンパーのブレードを折ってしまった。

明日は総メンバーでダゴン線のむら直しを行う。

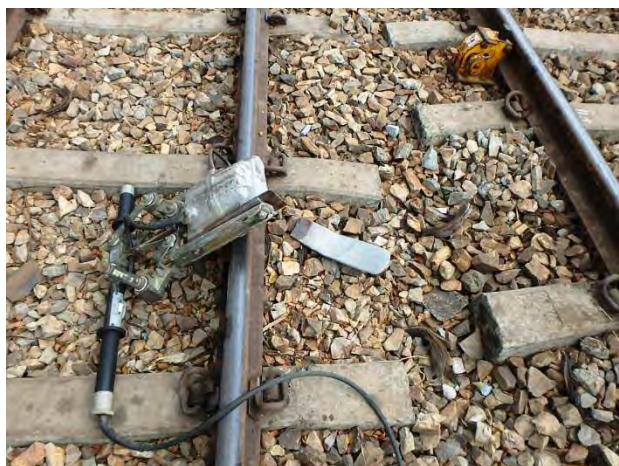
最高気温 33℃ 最低気温 22℃ 湿度 45% まばらな雲



安全靴足合せ



タイタンパーの講習



折れたタイタンパーのブレード



計測講習

作業報告

日 時 2015年1月9日(金) 07:30~11:40

場 所 ダゴン線 11k600m~675m

作業内容

A班6名、B班7名、C班7名、D班7名

- ・むら直し ダゴン線 11k600m~675m (55B号、56号分岐器)
- ・マクラギ交換 1本
- ・バラスト止め 8m

タイタンパー取扱い説明後、2セット(8台)のタイタンパーでむら直しを始めたが、30分ほどで、発電機が故障、4台のタイタンパーを交代しながらむら直しを行った。

マクラギ1本交換、乗客の往来が有る箇所にバラスト止めを設置した。

ダゴン線はバラストが少ないので、バラスト補充しながらのむら直しを行ったが、研修にはちょうど良かったようだ。

来週もダゴン線でレベル測量をしながら、むら直しを行う。

最高気温 32℃ 最低気温 21℃ 湿度 54% 曇り



列車を抑止して分岐器のむら直し



バラストかき上げ



マクラギ交換



バラスト止め設置

作業報告

日 時 2015年1月12日(月) 07:30~11:00

場 所 上り線 11k540m~610m、ダゴン線 11k630m~720m

作業内容

A班 8名、B班 7名、C班 7名、D班 7名 計 29名

- ・ 通り直し 上り線 11k540m~610m
- ・ 分岐器扛上 ダゴン線 11k630m~660m (56号分岐器)
- ・ むら直し ダゴン線 11k660m~720m
- ・ マクラギ交換 1本

発電機の修理が終わっていないため、タイタンパー1セット(4台)で、交代しながら分岐器の扛上、むら直しを行った。

むら直し中に、木マクラギが腐っていたので、1本交換した。

明日もダゴン線のホーム箇所をレベル測量しながら、むら直しを行う。

最高気温 32℃ 最低気温 23℃ 湿度 46% 晴れ



上り線分岐器の通り直し



列車を抑止して分岐器扛上



道床肩のつき固め



むら直し

作業報告

日 時 2015年1月13日(火) 07:30~11:00

場 所 トーチャンカレー駅構内 ダゴン大学線 11k720m~830m

作業内容

A班8名、B班7名、C班7名、D班7名 計29名

- ・ レールこう上、むら直し ダゴン大学線 11k720m~11k830m
- ・ マクラギ交換 1本 11k725m 付近(水抜き部)

本日は、昨日に引続きトーチャンカレー駅構内ダゴン大学線のむら直し、マクラギ交換等を行った。発電機の修理が終わるまでは、タイタンパー1セット(4台)で交代しながら作業を行う。

明日の作業も、ダゴン大学線の通り直し、むら直し等を行う予定である。

最高気温 30℃ 最低気温 21℃ 湿度 40% 晴れ



バラスト整理の状況



破損したマクラギの交換



むら直し



整備後の状況

作業報告

日 時 2015年1月14日(水) 07:30~11:20

場 所 トーチャンカレ駅構内 ダゴン大学線 11k700m~900m

作業内容

A班7名、B班7名、C班7名、D班7名 計28名

- ・ レールこう上、むら直し ダゴン大学線 11k830m~11k900m
- ・ 通り整正 ダゴン大学線 11k700m~11k830m
- ・ バラスト整正 ダゴン大学線 11k750m~11k900m

本日は、昨日に引続きトーチャンカレ駅構内ダゴン大学線のむら直し、通り直し等を行った。発電機の修理は今週末までかかるとのことである。今週はタイタンパ4台で作業を行う。駅の停車時間中は作業が一時中止せざる得ないため、停車中は側線をうまく利用してバラスト運搬等を行った。明日の作業は、上り線のむら直し、通り直し等を行う予定である。

最高気温 30℃ 最低気温 21℃ 湿度 36% 晴れ



作業全体の状況



突き固めの状況



通り直しの状況



整備後

作業報告

日 時 2015年1月15日(木) 07:30~11:20

場 所 上り線 12k000m~110m

作業内容

A班7名、B班7名、C班7名、D班7名 計28名

- ・むら直し 上り線 12k000m~090m
- ・橋りょうレベル調整 上り線 12k090m~103m (No15 橋りょう)
- ・PCマクラギ交換 3本
- ・継目木マクラギ交換 1本

A, B班は上り線 No15 橋りょうのレベル調整、C, D班はむら直し、マクラギ交換を行った。むら直しは、前回レール扛上した箇所で、道床が固い部分もあり、それを感じながらむら直し作業で、良いタンピングの研修となった。

橋りょうのレベル調整は、フックボルトでの調整をしたことが無かったので、これも良い研修となった。

明日は上り線のむら直しと下り線 No15 橋りょうのレベル調整を交替して行う。

最高気温 33℃ 最低気温 20℃ 湿度 45% 晴れまばらな雲



むら直し



PCマクラギ交換



安全帯を装着してのレベル調整



フックボルト (2種類有る)

作業報告

日 時 2015年1月16日(金) 07:30~12:00
場 所 上り線 12k105m~235m、下り線 12k090m~103m

作業内容

- A班7名、B班7名、C班7名、D班7名 計28名
- ・むら直し 上り線 12k105m~235m
 - ・橋りょうレベル調整 下り線 12k090m~103m (No15橋りょう)

本日は、A、B班は上り線むら直し、C、D班は下り線No15橋りょうを行った。むら直しは、昨日と同様で、道床が固い部分もあり、それを感じながら丁寧にタンパーを取り扱うように指導した。

橋りょうのレベル調整は、昨日と同様に安全帯を装着して安全に作業を行う様に指導した。

来週は、19日(月)に速度向上・継目落ち対策等の講義を行い、20日(火)から引き続き上り線のむら直しを進める。

最高気温 28℃ 最低気温 22℃ 湿度 48% 曇り



むら直し



タンパーを丁寧に扱うように指導



安全帯の装着



橋りょうのレベル調整

作業報告

日 時 2015年1月19日(月) 08:30~16:00

場 所 ヤンゴン中央駅講習室

作業内容

講習生 62名

・講義 速度向上について

本日は、線路技術(株)小山内常務より、MR研修生30名、ヤンゴン地区のエンジニアとJICA専門家チームの現地スタッフ総勢62名に対して、講義をいただいた。

まず、17日にティラワ線を添乗した際、脱線に遭遇したので、その事故調査と対策方法を説明、速度向上では100km/h走行を可能にする線路構造について説明した。

37k レールでも、100km/hは可能で、列車本数、マクラギ本数、道床厚、軌道整備基準で達成出来るとした。

明日は、上り線のむら直しを行う。

最高気温 32℃ 最低気温 22℃ 湿度 62% 霞



ティラワ線脱線対策講義



橋りょうの補修方法



講義の様子



1月17日ティラワ線の脱線で折れたPCマクラギ

作業報告

日 時 2015年1月20日(火) 07:30~11:50

場 所 上り線 12k230m~380m

作業内容

A班8名、B班7名、C班6名、D班7名 計28名
・むら直し及び総つき 上り線 230m~380m

本日は、昨日の講習会で、100 km/hの強固な軌道構造のためのレール扛上の講義もあり、レール扛上の1回の扛上量を10 mmとして、タイピングを行った

発電機が治ったので、2班に分け、12k230mからと12k380mからタイピングを行った。小山内常務(線路技術)の指導で、30 mmの扛上量がある箇所は3回に分けて、レール扛上を行った。初めは面倒だと不満もあったが、力を抜きながらタイピングが出来たようだ。

作業終了後、扛上量の大きかったPCマクラギを1本掘って、バラストがきちんと入っているかどうか全員で確認した。結果はきちんとバラストが入っており、小山内常務から、合格の判定をいただいた。

明日は引き継ぎ、上り線のむら直しを進める。

最高気温 33℃ 最低気温 23℃ 湿度 52% 曇り



むら直し



総つき



ジャッキアップしてマクラギ下を確認



小山内常務からの合格判定

作業報告

日 時 2015年1月21日(水) 07:30~12:20
場 所 上り線 12k380m~530m、下り線 12k5490m~510m

作業内容

- A班6、B班6、C班7名、D班7名 計26名
- ・むら直し 上り線 12k380m~530m
 - ・むら直し 下り線 12k490m~510m
 - ・マクラギ位置整正 3本
 - ・分岐マクラギ挿入 1本 下り線 12k505m

本日も2班に分け、12k380mからと12k530mから、1回の扛上量は10mmとしてつき固めを行った。マクラギ位置整正も3本行った。

順調に終わるかと思っていたら、下り12k500m57B号分岐器の絶縁継ぎ目部で、大きな継目落ちが有り、分岐マクラギを挿入したうえで、分岐器全体のレベル調整で、豆砂利入れつき固めをして、1時間ほど遅くなってしまった。

明日は引き継ぎ、上り線のむら直しを進め、57A号分岐器のマクラギ交換20本、分岐器扛上(30mm)を行う。

最高気温 34℃ 最低気温 22℃ 湿度 41% 晴れまばらな雲



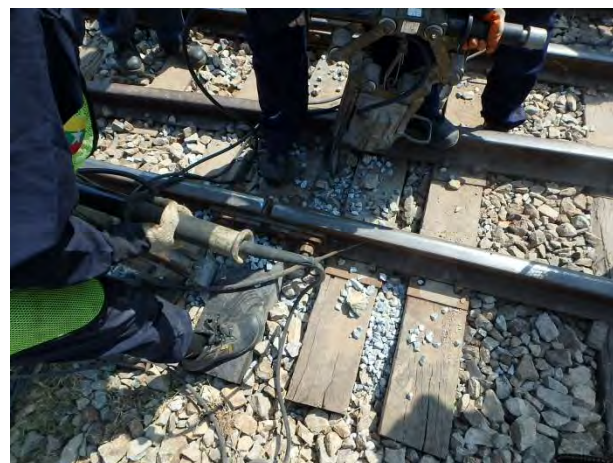
上り線 11k400m むら直し



PC マクラギ位置整



下り線分岐マクラギ挿入



豆砂利を入れてつき固め

作業報告

日 時 2015年1月22日(木) 07:30~12:20

場 所 上り線 12k535m~600m

作業内容

A班5、B班7、C班7名、D班7名 計26名

- ・ 総つき及びむら直し 上り線 12k535m~600m
- ・ 分岐マクラギ交換 7本
- ・ 分岐マクラギ転用 2本
- ・ 継目マクラギ交換 1本

本日から57A分岐器の改良で、分岐マクラギ23本を交換する予定であったが、けっこう手間取り、8本交換、ちょうど良い長さの分岐マクラギがないので、2本タイププレート位置を変えて転用した。

10mほど150mmジャッキで上げて、短マクラギ・パッキンをレール下にかませて、古マクラギを引き抜いて、交換した。長く思いマクラギが多く手間取り、時間が掛かった。列車を徐行で通過させながら、施工した。

レベルが少々上がったが、明日引き継ぎ分岐マクラギを交換して、総つきを行う。日差しがきつくなってきた。

最高気温 34℃ 最低気温 23℃ 湿度 38% まばらな雲



パッキンを入れレールを扛上



パッキンでレールを受け、徐行で列車通過



分岐マクラギ交換



つき固め

作業報告

日 時 2015年1月23日(金) 07:30~12:40

場 所 上り線 12k535m~625m

作業内容

A班6、B班7、C班7名、D班7名 計27名

- ・ 総つき及びむら直し 上り線 12k535m~625m
- ・ 分岐マクラギ交換 12本
- ・ PCマクラギ位置整正 2本

昨日に続き57A分岐器の改良で、分岐マクラギ12本を交換した。合わせて分岐器扛上・むら直しを行った。分岐器扛上では、最大40mmを上げたが、10mmずつ4回にわたって扛上した。

踏切脇のマクラギ位置整正と合わせてむら直しを行った。踏切脇ではガードレール等が有り、やり難いので、豆砂利を入れてつき固めを行った。

分岐器のむら直しで手間が掛かり、12半過ぎまでの作業となった。

来週は上り線12k640m踏切からバゴ一方へ作業を進める。

最高気温 34℃ 最低気温 21℃ 湿度 48% 快晴



パッキンを入れレールを扛上



つき固め



モーター部バラスト補充しながらつき固め



踏切脇で豆砕石を入れてむら直し

作業報告

日 時 2015年1月26日(月) 07:30~11:20
場 所 上り線 12k645m~770m、下り線 12k645m~655m
作業内容

A班6、B班7、C班7名、D班7名 計27名

- ・ 総つき及びむら直し 上り線 12k 645m~770m
- ・ むら直し 下り線 12k 645m~655m
- ・ 継目マクラギ交換 1本
- ・ PCマクラギ交換 1本

下り線踏切脇のバラスト部がやせ細って水準が悪いので、バラスト補充、バラスト止め、むら直しを行った。上り線 12k645m からと 12k770m から総つき及びむら直しを行い、扛上量は1回の扛上量は10mmとして、最大40mmの扛上を4回に分けて行った。

12k755mでPCマクラギの破損があったので、継ぎ目部のPCマクラギと交換して、継目木マクラギに交換した。

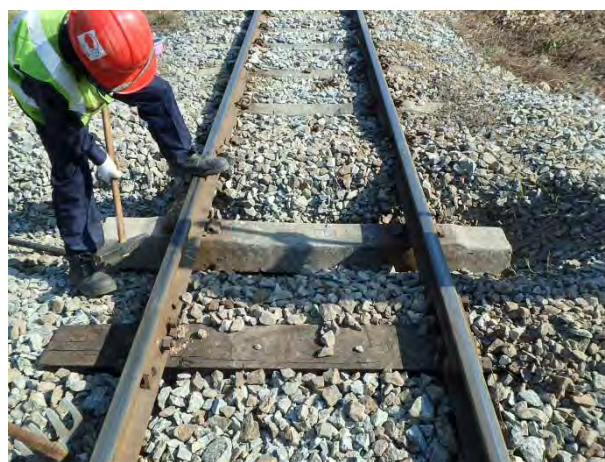
本日の最高気温は、38℃になったが、暑さはあまり感じないが、日差しが痛い。

明日は上り線 12k770m から延長150mのむら直しを行う。

最高気温 38℃ 最低気温 23℃ 湿度 38% 晴れ



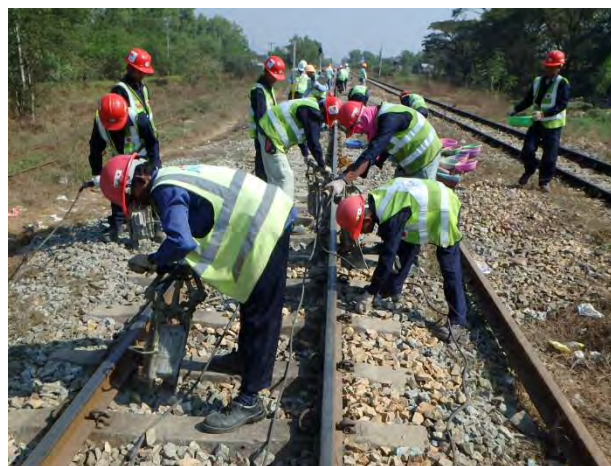
下り線踏切脇むら直しとバラスト止め設置



継目木マクラギとPCマクラギの交換



レール扛上量の測量



むら直し

作業報告

日 時 2015年1月27日(火) 07:30~11:00

場 所 上り線 12k660m~930m

作業内容

A班6名、B班7名、C班7名、D班7名 計27名

- ・むら直し 上り線 12k775m~930m
- ・継目部短マクラギ挿入 4ヶ所 12k778m、802m、849m、897m
- ・通り直し 上り線 12k660m~720m

本日は、上り線 12k775mからと 930m からとの2グループに分けて、むら直しを行った。また継ぎ目部4か所に短マクラギを挿入した。

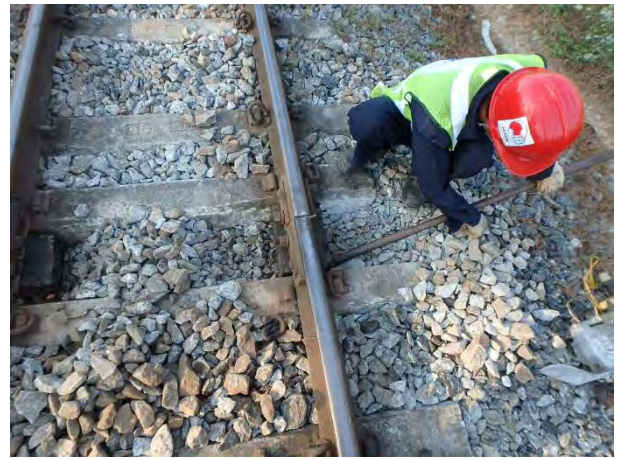
昨日むら直しを行った箇所で、通り直しも行った。

明日は上り線 12k770m から延長 150m のむら直しを行う。

最高気温 37℃ 最低気温 23℃ 湿度 38% 晴れ



事前検測



継目短マクラギ挿入



むら直し



事後検測とコンパクター-締固め

作業報告

日 時 2015年1月28日(水) 07:30~11:20
場 所 上り線 12k930m~13k045m、下り線 13k038m~045m

作業内容

A班4名、B班7名、C班6名、D班7名 計27名

- ・むら直し 上り線 12k935m~13k045m、下り線 13k038m~045m
- ・継目部木マクラギ交換 2ヶ所 上り線 13k045m、下り線 13k045m
- ・バラスト交換(振分け) 上り線 3m、下り線 1m

本日は、上り線 12k930m から踏切(13k050m) までむら直しを行った。

上下線の踏切脇で、水準が悪く、腐っている木マクラギが有り、また一部噴泥も有るので、木マクラギ交換とバラスト交換(土砂の振分け)を行った。

明日は上り線 13k055m からむら直しを行う。

最高気温 38℃ 最低気温 23℃ 湿度 40% 快晴



上り線 12k940m 付近むら直し



バラスト交換



下り線踏切脇むら直し



木マクラギ交換後

作業報告

日 時 2015年1月29日(木) 07:30~11:30

場 所 ヤンゴン~マンダレー線: 上り線 13k050m~160m

作業内容

A班5名、B班6名、C班6名、D班7名 計24名

- ・むら直し L=105m (上り線: 13k055m~13k160m)
- ・継目部木マクラギ交換 (バラストふるい分け含む) 1箇所 13k060m 付近
- ・継目短マクラギ挿入 4箇所 (13k065m, 075m, 123m, 160m)
- ・PCマクラギ交換 2箇所 (13k088m, 13k093m)

本日は、上り線 13k050m の踏切から 13km160m 付近のむら直しを中心に、マクラギ交換、短マクラギ挿入等を行った。昨日同様に踏切脇のバラストは土砂混じりであったため、ふるい分けをしながら、バラスト交換を行った。

明日の作業は、上り線 13k060m から先の通り直し、むら直し、短マクラギ挿入等を行う予定である。

最高気温 33℃ 最低気温 16℃ 湿度 27% 晴れ



むら直しの状況



バラストのふるい分け



木マクラギ交換



整備後の状況

作業報告

日 時 2015年1月30日(金) 07:30~11:30

場 所 ヤンゴン~マンダレー線: 上り線 13k157m~270m

作業内容

A班7名、B班7名、C班7名、D班7名 計28名

- ・むら直し L=110m (上り線: 13k160m~13k270m)
- ・継目短マクラギ挿入 6箇所 (13k157m, 182m, 194m, 206m, 218m, 266m)
- ・PCマクラギ位置修正 4箇所 (13k194m, 218m, 242m, 266m)

本日は、上り線 13km160m 付近からマンダレー方のむら直しを中心に、継目短マクラギ挿入、PCマクラギ位置修正等を行った。バラストが少なくなってきたので、バラストを掻き入れてから、むら直しを行った。また、作業の途中で短マクラギ用の犬釘がなくなったので、来週分の犬釘の手配とバラストの搬入要請をMRに出した。

来週の作業は、上り線 13k270m から先の通り直し、むら直し等を中心とした作業を行う予定である。

最高気温 33℃ 最低気温 16℃ 湿度 29% 晴れ



バラスト掻き入れの状況



むら直しの状況



マクラギ位置修正



短マクラギの犬釘打ち

作業報告

日 時 2015年2月2日(月) 07:30~11:30

場 所 ヤンゴン~マンダレー線: 上り線 13k270m~380m

作業内容

A班5名、B班7名、C班7名、D班6名 計25名

- ・総突き固め L=110m (上り線: 13k270m~13k380m)
- ・継目短マクラギ挿入 5箇所 (13k278m, 290m, 302m, 313m, 325m)
- ・PCマクラギ位置修正 6箇所 (13k302m, 325m, 330m, 337m, 352m, 361m)

本日は、上り線 13km270m 付近からマンダレー方の総突き固めを中心に、継目短マクラギ挿入、PCマクラギ位置修正等を行った。バラストが少なくなってきたおり、かき集めながら作業を行った。

明日の作業は、上り線 13k380m から先の同様の作業を予定しているが、本日の時点でバラストが搬入されていない。(今夜搬入予定とのこと)バラストが搬入されなかった場合は 13k050m(踏切付近) からマンダレー方の通り直し、継ぎ目部むら直し等に変更する。また、Assistant GM の Maung Maung Than 氏が現場を視察の予定です。

最高気温 32℃ 最低気温 21℃ 湿度 42% 晴れ



短マクラギ挿入の状況



バラストの掻き入れ



突き固めの状況



明日の予定箇所 (バラスト無し)

作業報告

日 時 2015年2月3日(火) 07:30~11:30

場 所 ヤンゴン~マンダレー線：上り線 13k380m~460m

作業内容

A班5名、B班7名、C班7名、D班7名 計26名

- ・バラスト掻き込み、総突き固め L=80m (上り線：13k380m~13k460m)
- ・継目短マクラギ挿入 3箇所 (13k397m, 421m, 432m)
- ・PCマクラギ交換 2箇所 (13k385m, 421m)
- ・PCマクラギ位置修正 8箇所 (13k385m, 393m, 397m, 400m, 405m, 421m, 432m, 443m)

昨晚、13k400m付近から14k070m付近まで、バラストが搬入された。そのため、本日の作業は、昨日に引き続き、バラスト投入、突き固め、短マクラギ挿入等を行った。タイタンパーが2台故障、修理中のため、6台で突き固め作業を行っている。

明日の作業は、13k050m(踏切付近)からマンダレー方の短マクラギ継ぎ目部のむら直し、通り直し等を予定している。Assistant GMのMaung Maung Than氏とKyaw Lwin氏が作業現場とレール交換予定箇所を視察しました。

最高気温 33℃ 最低気温 21℃ 湿度 34% 晴れ



搬入されたバラスト



破損したPCマクラギの撤去



バラスト投入の状況



AssistantGMの視察

作業報告

日 時 2015年2月4日(水) 07:30~11:30

場 所 ヤンゴン~マンダレー線: 上り線 13k065m~410m

作業内容

A班7名、B班7名、C班7名、D班7名 計28名

- ・バラスト掻き込み、総突き固め L=40m (上り線: 13k370m~13k410m)
- ・継目部むら直し 17箇所 (13k065m~13k350m)
- ・通り直し L=270m (13k100m~13k370m)
- ・短マクラギ挿入 1箇所 (13k385m)

本日は、13k065mからマンダレー方の継目部むら直しと13k370mからの総突き固めを2つのグループに分けて行った。なお、故障していたタイタンパーは修理が終わり、8台で作業が行えるようになった。

明日の作業は、13k460mからマンダレー方の総突き固めを予定している。

最高気温 34℃ 最低気温 20℃ 湿度 32% 晴れ



総突き固めの状況



通り直しの状況



ランマーによる締固め



軌道整備終了後

作業報告

日 時 2015年2月5日(木) 07:30~11:00

場 所 上り線 13k460m~13k550m

作業内容

A班5名、B班7名、C班7名、D班7名 計26名

- ・総つき固め(バラスト掻き上げ) 上り線 13k460m~13k550m
- ・継目部短マクラギ交換 2ヶ所 13k467m、504m
- ・PCマクラギ位置修正 3ヶ所 13k480、497m、505m

本日は、上り線 12k460m から総つき固め作業を行った。

8時半までは列車が多いので、バラストの掻き上げを行い、ネピドー行き急行列車通過後、総つき固めを開始した。

朝のうちは、過ごし易いのだが、10時を過ぎると日差しが強くなって来るが、湿度は朝のうち高いが、10時を過ぎると低くなって来る。

明日で今回のMR研修生は、研修終了となるので、早めに終わるようにする。

最高気温 36℃ 最低気温 24℃ 湿度 35% 晴れ



バラスト掻き上げ



列車を抑止してつき固め



2グループに分けてつき固め



13k550m 付近施工後

作業報告

日 時 2015年2月6日(金) 07:30~11:30

場 所 上り線 13k511m~13k620m

作業内容

A班6名、B班7名、C班7名、D班7名 計27名

- ・ 総つき固め(バラスト掻き上げ) 上り線 13k550m~13k620m
- ・ 継目部短マクラギ交換 5ヶ所 13k511m、564m、575m、587m、599m
- ・ PCマクラギ交換 1本 13k605m
- ・ PCマクラギ位置修正 2本 13k586m、599m

本日は、研修最終日で、B班は、KALAW(第4管区)に帰るため早めに作業終了したので、タイタンパーは4台でつき固め作業を行った。

研修生からは、良い研修となったが、ヤンゴンの気候は暑く厳しかったとのことで、ミャンマーが日本と同様に南北方向に長く、気候が異なっていることを感じる。

来週からまた新しい研修生21名を迎えて、研修を開始する。

最高気温 34℃ 最低気温 24℃ 湿度 48% 晴れ



バラスト掻き上げ



PCマクラギ位置修正



レベルを確かめながらレール扛上



コンパクターで道床つき固め

作業報告

日 時 2015年2月9(月) 07:30~12:00
場 所 上り線 12k550m~12k600m (67A号分岐器)

作業内容

A班7名、B班6名、C班7名、D班7名 計27名

・むら直し 上り線 12k550m~12k600m (67A号分岐器)

本日よりは、研修を開始した。B班は第1管区(ミッチーナ)6名(責任者1名)、C班は第6管区(インセン)7名(責任者1名、バゴーより3名)、D班は、第10管区(パコーク)7名(責任者1名)で、特にB班のミッチナーからの6名は、暑くて困っていると話していた。いつものように安全靴、ヘルメット、安全チョッキ、軍手を支給、安全作業、タイタンパーの取扱いについて説明した後、実習で67A号分岐器のむら直しを行った。1名の安全靴が合わず、サンダルで軽作業を行った。

レベルで分岐器を検測した後、むら直しを行ったが、なかなか難しい様で、むら直しのむら直しを行ったため、12時まで掛かり、予定の上り線 13k600mからの作業に取り掛かれなかった。明日より上り線 13k600mから総つき固めを行う。

最高気温 34℃ 最低気温 24℃ 湿度 38% 晴れ



タイタンパーの取扱い説明



水準直し



分岐モーター一部つき固め



コンパクターで道床つき固め

作業報告

日 時 2015年2月10(火) 07:30~11:30
場 所 上り線 13k620m~13k730m

作業内容

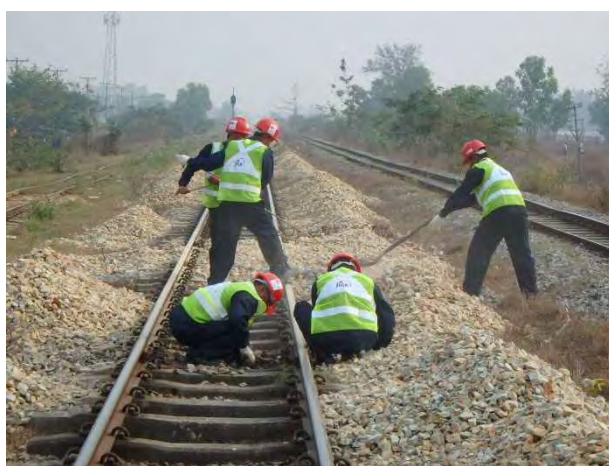
A班7名、B班6名、C班7名、D班7名 計27名

- ・ 総つき固め 上り線 13k620m~13k730m
- ・ 継目短マクラギ挿入 6か所 上り線 13k623m、634m、646m、670m、694m、706m
- ・ PCマクラギ位置修正 3本

本日は、A・B班、C・D班を2グループに分けて、総つき固めを行った。
まだまだタイタンパーに慣れていないため、ゆっくりと説明しながら行ったので、少し時間が掛かった。

バラストは沢山あるのだが、バラストかき上げが結構労力がいる。
今日の最高気温は37℃、周りには木陰が無いので、休憩するような箇所は無い。
3月までに、移動式のテントで日陰を作らないと体調を崩す研修生が出そうだ。
明日は、2班に分けて、総つき固めと13k200m~500mの通り直しを行う。

最高気温 37℃ 最低気温 24℃ 湿度 43% 晴れ/まばらな雲



山のようなバラストかき上げ



2班に分かれて、総つき固め



まだまだ慣れないつき固め



継目短マクラギのつき固め

作業報告

日 時 2015年2月11(水) 07:30~11:20
場 所 上り線 13k100m~13k300m、13k725m~13k780m

作業内容

A班6名、B班6名、C班7名、D班7名 計26名

- ・ 総つき固め 上り線 13k725m~13k780m
- ・ PCマクラギ位置修正 2本
- ・ 通り修正 上り線 13k100m~13k300m

本日は、A・C班、B・D班を2グループに分けて、通り修正と総つき固めを行った。レール扛上量は10mmずつ3回に分け、30mm扛上した。またマクラギ位置修正は、油圧式位置修正器で行った。

通り修正は、トランシットを使って、50m単位で通り修正を行った。

今日の最高気温は36℃、湿度が低いので、暑さは気にならない。

明日は、民族の祭日で休みだが、JICAスタッフだけで、50Nレール交換区間の測量を行う。

最高気温 36℃ 最低気温 22℃ 湿度 24% 晴れ



総つき固め



マクラギ位置修正器を使ってPCマクラギ移動



トランシットを使って通り修正



中心線は水糸を見ながら通り修正

作業報告

日 時 2015年2月12(木) 07:40~12:00
場 所 上り線 14k100m~14k600m

作業内容

JICA 技プロスタッフ 4名

・ PC マクラギ交換位置割り付け 上り線 14k100m~14k600m

本日は、Union day でお休みだが、明日から 50N レール用 PC マクラギを交換するので、PC マクラギの割り付け作業を行った。

今回 25m レールで 40 丁の PC マクラギを敷設するので、630 mm でマーキングを行った。橋りょう部は 600 mm で行うが、橋りょうマクラギの交換は 50N レール交換後行う予定。一部ジャンカのある PC マクラギがあったので、これは使用しない。

明日は 14k500m 付近からマクラギ交換をしていきますが、W クリップの取付けで少々時間が掛かりそうなので、20~30 本の交換を予定している。

最高気温 34℃ 最低気温 24℃ 湿度 42% 曇り



無造作に置かれた新 PC マクラギ



ジャンカのあるマクラギ (使用しない)



橋マクラギ交換は 50N レール交換後



630 mm 毎にマーキング作業



14k250m からバゴ-方



クリップとマクラギ

作業報告

日 時 2015年2月13(金) 07:30~11:30
場 所 上り線 14k510m~14k485m

作業内容

A班9名、B班6名、C班7名、D班7名 計29名
・PCマクラギ交換 22本 上り線 14k505m~491m
・むら直し 上り線 14k510m~14k485m

本日より、50N用PCマクラギの交換を開始した。締結装置は、パンドロール社のファーストグリップで、インシュレーターを変え、37k レールにも使えるようにした。

50N レール交換の際は、パットとインシュレーターを交換することになる。

ファーストグリップの締結は、マクラギ持上工具（青色）と締結工具（黄色）を合わせて使用し、取外しは、取外し工具（白色）を使用する。

操作は簡単で、7mmのゴムパットも有り、列車走行も安定しているが、工場での管理が徹底してないせいか、ゲージが0~+3と精度が甘いようだ。PCマクラギの不合格品はジャンカのマクラギも含め、3本あった。

来週から本格的にマクラギ交換を1日25~30本の交換を目標に進めると、50Nレールの交換は3月第2週となる予定。

最高気温 34℃ 最低気温 21℃ 湿度 40% 晴れ



新 PC マクラギ挿入



指導はパンドロール社の Mr. Dean



持上工具と締結工具組合せて締結



もう片方は締結工具だけで締結



締結装置、パットとインシュレーター



PC マクラギ吊上治具



取外工具



新マクラギ交換後はむら直し



仕上がり



ミャンマー初めてのファーストクリップ施工者

作業報告

日 時 2015年2月16(月) 07:30~11:00
場 所 上り線 14k515m~14k465m

作業内容

A班6名、B班6名、C班7名、D班7名 計26名
・PCマクラギ交換 32本 上り線 14k492m~472m
・つき固め 上り線 14k515m~465m

本日は、2グループに分けて、50N用PCマクラギ32本の交換を行った。

ネピドー行き急行列車通過後08:40からマクラギ撤去、マクラギ挿入、ファーストクリップ締結を行った。5メートルずつバラストを撤去してマクラギを交換したので、列車を1本15分間抑止して、交換作業を続けた。

1日20mの進捗状況だと、3月6日(金)にはマクラギ交換を終了する予定となる。

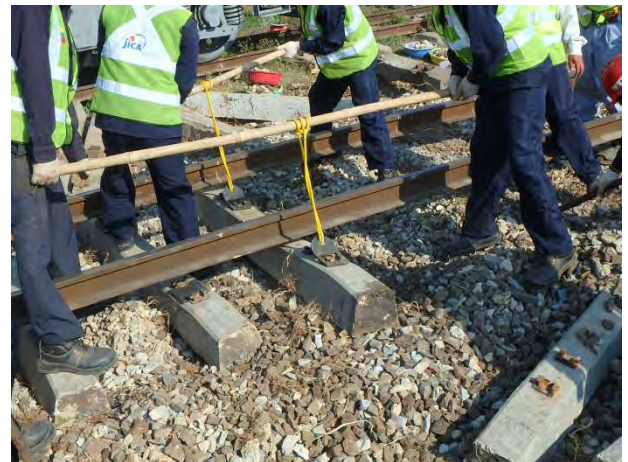
水準は合わせているが、レベルが良くないので、マクラギ交換が終わった50m単位で合わせて総つき固めも行う。

明日は35本のマクラギ交換を目標に作業を進める。

最高気温 34℃ 最低気温 21℃ 湿度 40% 晴れ



バラスト撤去



新PCマクラギ挿入



ファーストクリップ締結



つき固め

作業報告

日 時 2015年2月17日(火) 07:30~11:10
場 所 上り線 14k500m~14k440m

作業内容

A班6名、B班6名、C班7名、D班7名 計26名
・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k472m~450m
・むら直し 上り線 14k500m~14k440m

本日は、14k472mより、08:00~08:40 バラスト撤去、08:45~9:45 マクラギ撤去、新マクラギ挿入、クリップ締結、途中09:00に列車が有り、列車を10分間抑止、25本の新マクラギの締結、徐行通過後、作業を再開した。

新マクラギ締結後、09:45~10:40 バラスト補充、つき固めを行った。

マクラギ交換は35本、(L=22m)となった。

今のところ不良PCマクラギは6本で、このまま不良品が出てくると、中継レールは一部現在のマクラギで対応することになるかもしれない。

PCマクラギの不合格品はジャンカのマクラギも含め、3本有った。

明日も35本(L=22m)のマクラギ交換を行う。

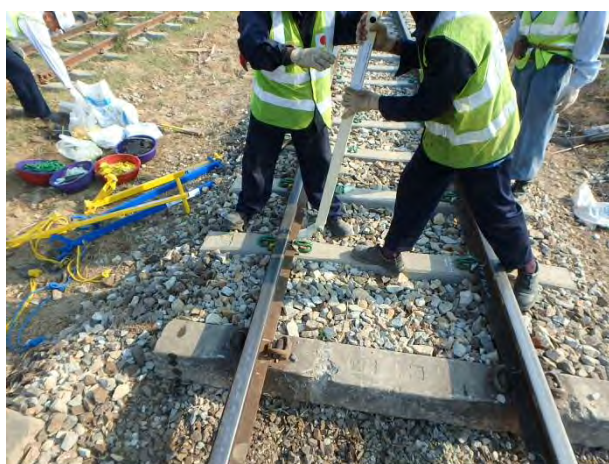
最高気温 36℃最低気温 22℃ 湿度 22% 晴れ



バラスト撤去作業



バラスト撤去



レール吊上げのため締結解除



レール吊上げ



PC マクラギ撤去



PC マクラギ挿入



クリップ締結



クリップ締結



つき固め



仕上がり 14k450m からバギー方

作業報告

日 時 2015年2月18日(水) 07:30~11:10
場 所 上り線 14k500m~14k425m

作業内容

A班5名、B班6名、C班7名、D班7名 計25名
・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k450m~428m
・むら直し 上り線 14k500m~425m

本日は、14k450mより、08:00~08:35 バラスト撤去、08:35~08:40 クリップ開放、08:40~09:30 マクラギ撤去、新マクラギ挿入、クリップ締結、

途中 08:54~09:14 列車抑止、09:30~9:40 通り直し、09:40~10:20 バラスト補充、10:20~11:00 つき固め・むら直し、10:50~11:10 道床つき固め

バラスト撤去では、22m間のバラストを全て撤去してかたマクラギ交換をした。マクラギ締結後通りが悪くなったので、通り直しを行った。

明日も35本(L=22m)のマクラギ交換を行う。

最高気温 36℃最低気温 23℃ 湿度 36% 晴れ



バラスト撤去作業



PCマクラギ撤去



新マクラギ挿入



クリップ締結



列車抑止してクリップ締結



通り直し



バラスト補充



むら直し、つき固め



道床つき固め



仕上がり 14k430m からバギー方

作業報告

日 時 2015年2月19日(木) 07:30~11:10
場 所 上り線 14k450m~14k400m

作業内容

A班4名、B班6名、C班7名、D班7名 計24名
・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k428m~406m
・むら直し 上り線 14k450m~400m

本日も、昨日と同様に35本のマクラギ交換を行った。列車通過時間が遅れることが有り、今日は急行列車の時間が20分ほど遅れたため、レール吊り上げが遅れ、他の列車を2本抑止した。列車抑止は、09:13~09:25(13分間)、10:19~10:30(21分間)であった。

各作業時間は、バラスト撤去40分間、マクラギ交換・クリップ締結40分間、通り直し20分間、バラスト補充25分間、TTつき固め50分間、道床転圧20分間である
明日も35本(L=22m)のマクラギ交換を行う。

最高気温 35℃最低気温 22℃ 湿度 38% 晴れまばらな雲



赤旗：停止信号
バラスト撤去作業開始



バラスト撤去後



レールを吊り上げて、マクラギ交換



クリップ締結



クリップを半分締結して列車通過（徐行）



クリップ締結



通り直し



バラスト補充しながら、つき固め



道床転圧



14k400m からバギー方 50N レール仮受け台

作業報告

日 時 2015年2月20日(金) 07:30~11:10
場 所 上り線 14k430m~14k382m

作業内容

A班6名、B班6名、C班7名、D班7名 計26名
・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k406m~384m
・むら直し 上り線 14k430m~382m

本日も、昨日と同様に35本のマクラギ交換を行った。

今日は急行列車の時間が遅れることなく通過したので、列車抑止は、10:16~10:24の8分間であった。

MR研修生の帰宅は、トーチャンカレー駅の宿泊所に11:15頃の下り列車を止めて、帰っている。列車をバス代わりに使っている。(うらやましい限り)一応信号所の輸送指令に確認している。

来週月曜日も35本(L=22m)のマクラギ交換を行う。

最高気温 35℃最低気温 25℃ 湿度 34% 晴れ



バラスト撤去作業開始



バラスト撤去後



レールを吊り上げて、新マクラギ挿入



マクラギ撤去



パット、インシュレーター、クリップ配り



クリップ締結



通り直し



水準を確認しながら、つき固め



14k380mからの仕上がり



列車を止めて、帰宅のMR研修生

作業報告

日 時 2015年2月23日(月) 07:30~11:30
場 所 上り線 14k428m~14k406km

作業内容

A班5名、B班7名、C班7名、D班7名 計26名
・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k428m~406m
・むら直し 上り線 14k453m~400m

本日の作業は、先週の計画通りに35本(L=22m)のマクラギ交換を行った。
列車抑止は、10:20~10:28の8分間(マクラギ交換作業)であった。
MR研修生は、14k700m付近の踏切において終業点呼後に各自帰宅とした。

最高気温 37℃、最低気温 23℃、湿度 45% (10時) 晴れ



始業点呼



新マクラギ移動



マクラギ交換作業



道床交換作業



新材料（ファーストクリップ）交換



通り整正作業



つき固め作業



軌間等確認

作業報告

日 時 2015年2月24日(火) 07:30~11:30
場 所 上り線 14k410m~14k380m

作業内容

A班4名、B班6名、C班7名、D班7名 計24名
・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k406m~384m (L=22m)
・むら直し 上り線 14k410m~380m

本日も、35本のマクラギ交換を行った。
明日も同様に35本のマクラギ交換を行う。

最高気温 37℃最低気温 22℃ 湿度 35% レール温度 47.6℃ (11:30) 晴れ



作業前全景



バラスト撤去



レール扛上・むら直し



タンパー締固め

作業報告

日 時 2015年2月25日(水) 07:30~11:10
場 所 上り線 14k340m~14k305m

作業内容

A班6名、B班6名、C班7名、D班7名 計26名
・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k330m~308m (L=22m)
・むら直し 上り線 14k340m~305m

本日も、35本のマクラギ交換を行った。

新マクラギの不良品が3本見つかり、不良品数は10本となった。

また、インスペクターに対して、トラックマスターの講習会を行った。これは24日ネピドーの鉄道技術研修センターで行った研修をヤンゴン管区のインスペクター20名を集めて行ったもので、50N レール交換区間(直線部)とトーチャンカレー駅ティラワ線の分岐器で実習を行った。研修後、トラックマスターをMRに引き渡した。

明日は、35本(L=22m)のマクラギ交換とNo16橋りょうの橋マクラギ調整を行う。

最高気温 37℃最低気温 22℃ 湿度 35% レール温度 46.6℃ (11:16) 晴れ



バラスト撤去作業開始



新マクラギ挿入



クリップ締結



バラスト補充



つき固め



レール温度測定



マクラギ交換区間でトラックマスターの説明



トラックマスターで測定（直線部）



分岐器直線部の測定



分岐部の測定

作業報告

日 時 2015年2月26日(木) 07:30~11:30
場 所 上り線 14k350m~14k280m

作業内容

A班5名、B班6名、C班7名、D班7名 計25名

- ・PCマクラギ交換 35本 上り線 14k308m~286m (L=22m)
- ・むら直し 上り線 14k315m~280m
- ・No16橋りょうマクラギ位置整正とケイ材取付け

今朝は霧が深く、霧が少し晴れるのを待って、8:15から作業を開始し、35本のマクラギ交換とNo16橋りょうのマクラギ位置整正を行った。

またマクラギの不良品が1本見つかり、不良品数は11本となった。

No16橋りょうのマクラギ交換は、今回行わず、マクラギ位置整正を行い、ケイ材とアンチクリッパーを取付け、マクラギが動かない様にした。橋マクラギ交換は50Nレール交換後の3月末を予定している。

明日も、35本(L=22m)のマクラギ交換を行う。

最高気温 37℃最低気温 22℃ 湿度 35% レール温度 47.2℃ (11:30) 晴れ



霧の為作業を待つ



バラスト撤去開始



レールを吊り上げ、マクラギ撤去



新マクラギ挿入



クリップ締結



水系を張り、通り直し



バラスト補充



つき固め



施工前の No16 橋りょう



施工後の No16 橋りょう

作業報告

日 時 2015年2月27日(金) 07:30~11:00
場 所 上り線 14k290m~14k260m

作業内容

A班6名、B班6名、C班7名、D班7名 計26名

- ・ PCマクラギ交換 35本 上り線 14k286m~264m (L=22m)
- ・ むら直し 上り線 14k290m~260m

今朝も霧が出ていたが、注意喚起をしながら、作業を開始した。

35本のマクラギ交換を行い、残りは35本となった。

レール温度は、思ったほど上がってなく、10:45の温度は、45.1℃、背面41.6℃であった。

来週の3月2日、4日は祭日でお休みであるが、MR研修の希望で、研修作業を行い、3月2日でマクラギ交換作業は終了となる。

尚、3月4日でB、C、DのMR研修生の研修は終了となる。

最高気温 37℃ 最低気温 22℃ 湿度 34% 晴れ

レール温度 22.3℃ (08:06) 38.1℃ (08:30) 42.9℃ (10:11) 45.1℃ (10:45)



霧の中で作業開始



レール吊り上げ



マクラギ撤去



新マクラギ挿入



クリップ締結



列車が徐行で通過



水糸を張って通り直し



バラスト補充



つき固め



14k260m からバギー方施工後